

帝釈自治振興区 しんこうセンターたより



第 340 号
(令和 6 年 8 月 2 日)
発行：帝釈自治振興区
電話：6-0055 (FAX 兼)

E-mail：taishaku@vesta.ocn.ne.jp
HP：http://taishaku.server-shared.com/

これからの主な行事予定・施設利用等

8月 2日 (金)	行政文書		
8月 2日 (金)	帝釈峡フォトコンテスト作品展示	～8月 14日 (水)	えびす
8月 7日 (水)	もみじの丘帝釈運営推進会議	14時	
8月10日 (土)	べっぴん会 (シルバーリハビリ体操)	10時	
8月13日 (火) ～15日 (木) センター休館日			
8月19日 (月)	行政文書		
8月21日 (水)	庄原市戦没者追悼式及び平和式典	10時	庄原市民会館
8月22日 (木)	職員研修	10時	新坂自治振興区
8月25日 (日)	夏の環境整備作業	8時	
8月28日 (水)	かじかクラブ	13時	
9月 1日 (日)	帝釈地区グラウンドゴルフ大会	8時受付	旧帝釈小学校
9月 5日 (木)	パソコン教室 (ワード)	13時30分	
9月 7日 (土)	時悠館講演会	13時30分	時悠館
9月 9日 (月)	市政懇談会	19時	支所3階
9月19日 (木)	行政文書		

その他の教室 ステンドグラス教室 (9/29) 箏曲教室 (8/9 8/23)
 グラウンドゴルフ (8/3 8/8 8/17 8/22 8/31)

帝釈地域グラウンドゴルフ大会 9月1日(日)

帝釈地域の親睦を目的としたグラウンドゴルフ大会を開催します。個人戦と支部対抗戦 (個人成績上位 5 名の合計により順位決定) となります。

多くの方に参加いただき、いっしょに楽しくプレイしましょう。是非ご参加ください。

日時：9月1日 (日) 8時～受付 8時30分スタート

場所：旧帝釈小学校グラウンド

申込：8月20日 (火) までに 各支部生涯学習部員へ



女性部 日帰り旅行 7月23日(火)

女性部が松江市にある加賀の潜戸(くけど)・大根島由志園に日帰り旅行をしました。潜戸は洞窟のことで、日本海の風と荒波によって浸食されてできたといわれ神話の舞台にもなっています。遊覧船で沖に出ると波が荒くなり多少揺れましたが潜戸の中を通り抜けるコースは迫力満点でした。



由志園のぼたん



潜戸と遊覧船

庄原市議会市民と語る会 7月22日(水)

近藤議員・堀井議員・藤木議員・横路議員の4名と住民の皆さん31名が参加して語る会が開催されました。テーマは「人口減少について」に関連した3つの課題について意見交換をしました。



様々な意見が出た中で抜粋した内容を以下に紹介します。
これらの意見は議員が議会報告して市政運営の参考にするとのお話しでした。

●自治振興区のあり方について

住民:「振興区の統合の話が出ているが、人口の多い少ないを問題にするのではなく、議会は労働条件改善等の具体的な対策に取り組んでほしい」

議員:「交付金の在り方、役員の後継者不足、市と振興区の役割分担の明確化等の課題があると考えている」

議員:「振興区は自治組織である。これを守りたい」

●地域交通について

住民:「新たな生活交通についてのビジョンを示してほしい」

:「中学生のクラブが休日にあり、タクシー利用券等の補助検討してほしい」

議員:「議会では、芸備線調査・タクシーの利活用・デマンド交通のあり方について特別委員会(議員6名)を設け情報収集中であり対策を出したい。12月に中間報告をホームページに掲載を予定」

議員:「基幹交通をしっかりと走らせることが大事、地域の要望は議員に伝えてほしい」

議員:「高齢住民にはドアtoドアのタクシーが良いと思うので補助金について検討したい」

議員:「意見は議会に伝える」

●農地利用地域計画について

住民:「農地を貸したい人が多く利用したい人が少ないのが現状」

:「農地の利用については集落で話し合うことになっているが、市・議員・住民も理解できていない。もっと広報すべきである」

:「取り組みがバラバラの感がある、一本化したものにすべき」

議員:「議会に報告する」

●その他

住民:「広島県が2年連続で転出超過(転出者数>転入者数)がワースト1となったことに驚いている、人口減少をカバーする女性の活用促進してほしい」

議員:「女性の活用についてとても関心がある、促進していく」

住民:「移動販売車も予約販売ができればよい」

:「今回のテーマについて良い案が聞けると期待していた」

議員:「準備不足だった」

住民:「雨連近くの県道のピンカーブを真っ直ぐにする工事はいつになるのか」

議員:「確認する」



帝釈峡 夏！ウォーク 7月27日(土)

帝釈自治振興区・新坂自治振興区と時悠館の共同企画で、岩陰遺跡見学と雄橋までを歩くウォーク、時悠館で勾玉や刺し子のコースターづくり、火起こし体験と土器パズルで遊ぶことで歴史を学ぶワークショップを開催しました。

羽釜でご飯を炊きイノシシ汁と夏野菜のまるかじり、比婆牛の焼肉などお腹いっぱいになる昼食もあって、60名を超える参加者とスタッフを含めて約100名が笑顔の絶えない和気あいあいと楽しむイベントになりました。

参加者の皆様、ご協力いただきました住民の皆様・市役所・時悠館・時悠館友の会・その他関係者の方々、大変お疲れ様でした。



雄橋にむかう遊歩道



ひんやりした白雲洞



手作りのお昼ごはん

羽釜で炊いたおにぎり／イノシシ汁
夏野菜まるかじり／じゃがバター／桃ゼリー
バーベキュー（比婆牛・ウィンナー・ピーマン）などなど



雄橋でおもてなし

【時悠館のワークショップ】



勾玉づくり



火起こし体験



縄文模様の刺し子コースターづくり

もみじの丘帝釈だより

令和 6年 8月号

社会福祉法人
東城有栖会



小規模多機能型居宅施設 もみじの丘帝釈

〒729-5244

広島県庄原市東城町帝釈未渡 2022-2

電話：08477-3-4005

FAX：08477-3-4006

Eメール：momiji@alice.or.jp

7月のメイン行事は「七夕会🎏と食事ドライブ🚗です」

七夕会は七夕飾りと昼食に七夕そうめんを作り、さっぱりとした美味さが喜ばれました。

シルトピア油木「潤いの森」まで食事ドライブ、「初めて油木に来ました」と言われる利用者も。



今月の行事とレクリエーション

今月の曜日対抗は「ピタッと止めろ、パタパタコップ転がし」ゲーム会です。

紙コップ二個をくっつけて、団扇で扇ぎ遠くまで転がした点数を競い合うゲーム、今回は土曜日の利用者チームが優勝しました。



7月のもみじサロンと次回予定

紫陽花の風鈴づくりとお菓子作りでは「ヨーグルトゼリーパフェ」を作っていました。



次回は8月25日
開催予定です。

健康に役立つひと口講座 熱中症コロナについて

今 多いのが熱中症とコロナを同時に発症する『熱中症コロナ』です。熱中症とコロナが合併して全身の状態が悪化する、コロナそのものが悪化しなくても、熱中症からの脱水を介して、症状が重くなりやすいそうです。熱中症コロナが増えている原因は二つあり、一つは夏の暑さで弱った体は免疫力が低下しているため両方にかかりやすくなっている。もう一つは、熱中症とコロナへの対策が相反することだそうです。熱中症対策として水分補給に適しているのは、経口補水液を飲むことが良いそうで、市販のものがありますが、家で作ることも可能です。500mlの水に砂糖 20g（大さじ2杯か3杯）塩 1.5g（一つまみ程度）を混ぜても出来ます。また暑いのを我慢せずエアコンがあれば適切に使用、扇風機も良いと思います。窓を開けるのは換気ができ感染症対策にはなりますが、外気が高いため熱中症は防げません。コロナ感染も再び増えてきています。手洗いうがいなど行いながら熱中症にも気をつけてこの夏を乗り越えましょう。